

みずなら

日本将棋連盟札幌中央支部（札幌市中央区北3西2NCビル2Fみずなら）
011-788-9215
FAX011-788-9215

激戦 上原内科クリニック杯

大盛況

上原カップ

平成22年6月27日(日)午後、上原内科クリニック杯将棋大会が盛大に行われた。

参加者は級位者から高段者まで総勢30名。

変則スイス式トーナメント方式。数名づつの4グループでスイス式に各3局対戦し、その後の4局目は別グループでほぼ同成績の者との対局。各対局ごとに70点の勝ち点を与え、得点を競った。

同じ2勝2敗でも「7+8」「15点」だったり「9+10」「19点」だったりするわけだ。4戦全勝すれば34点だが、34点が2名いたため最後に優勝決定戦を行った。

駒落ちハンデ戦なので初級者にも上位入賞のチャンス

喜びの入賞者ら

成績上位者は以下の通り。

優勝桜庭篤、準優勝大竹

支部師範大平武洋プロ

来訪記念将棋大会

7月10日(土) 18時

プロ棋士4人を囲んでの交流会

7月18日(日) 11時

札幌中央最強戦7月予選

8月9日(月)10日(火)

札幌東急百貨店将棋祭り

【イベント情報】
どなたでも参加できます。(要・参加費・席料等)お問い合わせは、みずなら事務局へ)

7月10日(土) 13時

ら例会

バックギャモン・みずなら例会



【写真】上原カップの対局風景・真剣さが伝わる・・・



生地・洋裁手芸・クラフトの専門店

があると思われたが、終わってみれば、日ごろから定評のある実力者が上位十傑を占めた。

村福太郎、10位
大和達也

賞品
優勝・準優勝のほか5位、10位、15位、ブービー賞、ブービーメーカー賞、など賞品多数。

康広、3位佐藤丈瑠、4位松尾嘉洋、5位引地哲也、6位日野大介、7位阿部孝行、8位島井康行、9位西



賞品は、札幌中央支部の上原聡会長の提供。この他、7位と17位にメデイカルプラスパ社か



上原内科クリニック モバイル
<http://www.uehara-clinic.com/m/>

5	4	3	2	1	
			飛	皇	一
	王		手	手	二
		手	手	手	三
		手	手	手	四
		桂			五
					六

▲飛金ニ

一世名人大橋宗桂の作から。5手詰。詰手筋がやや古いように感じるが、400年前の作品を「古い」と評するのは、いかにも野暮か。

古典詰将棋

ら特別賞。上原会長の誕生日7月17日を祝して。



<http://www.kanariya.co.jp>

【表彰式】上原カップ（一面参照）の対戦の後は、表彰式、支部例会・新入会員歓迎会を兼ねての懇親会が設けられた。



【写真右】上原聡会長から優勝賞状を授与される桜庭篤さん

【結果】みずならリーグ
6月成績

優勝佐藤文瑠、準優勝桜庭篤、3位阿部孝行、4位小林昭夫、同点4位佐藤良祐

【結果】札幌中央最強戦
6月予選大会

6月19日（土）の予選大会は、優勝近藤桂一、準優勝滝野沢和則。本戦大会は12月19日（日）。



上原会長は将棋普及に熱心で、常に支部会員をけん引してくださるが、そういう人望もあって今回は30名

もの参加者が集った。対局後の懇親会も大盛況だった。【マスコミ掲載情報】週刊将棋6月16日号20面・札幌中央最強戦6月予選大会の案内

上原カップでも上位に入った西村福太郎さんの作品が詰将棋サロン（月刊将

【棋書探訪】
将棋キッズ！（シリーズ）

将棋を知らない人でも楽しく読める、わくわくドキドキの少年少女物語



光小学校4年でゲームクラブに所属する大塚純也が主人公。将棋3級。

プロ棋士を目指している美少女・佐藤香代（6年生・将棋三段）は、大塚純也の才能に注目し、将棋の魅力を伝えようと画策する。香代はナノのグラサン・レディースのリーダー。大塚純也に手紙で指令を出し、将棋の修行に導く。大塚純也は、並木小学校ゲームクラブのキャプテン中倉祥（6年・将棋2級）と対戦することになるが、

棋世界7月号215頁）に入選した。上原聡会長の四段授与が月刊将棋世界に免状授与者として掲載された。（8月号247頁）



実は、その対局もグラサン・レディースが仕組んだもの。大塚純也のライバルをあてがったというわけ。グラサン・レディースの背後には、もっと将棋の強い大人（もしかしてプロ棋士？）も暗躍しているようだ。シリーズは今後も続く予定だ。川北亮司作・岩村俊哉絵・そうえん社刊



【編集後記】桜庭篤さんはみずならの大会入賞の常連。今回の上原カップでも優勝し棋友から「今後は全道大会でも活躍せよ」と激励され、「道代表になって全国大会に出場したいです」と意欲を見せていた。

